

～産学連携でキャリア教育の一助に～ 高校生に向け、ホテル事業のSDGsに関する講演を行いました

トーセイ株式会社(本社:東京都港区 代表取締役社長 山口誠一郎 証券コード:8923)の100%子会社である、トーセイ・ホテル・マネジメント株式会社(本社:東京都港区 代表取締役社長 川端一郎、以下THM)が、産学連携によるキャリア教育の取り組みとして、東海大学付属浦安高等学校にてホテル事業のSDGsに関する講演を行いましたのでお知らせいたします。

◇未来を担う学生に向け、ホテルビジネスと事業を通じたSDGsについて説明

近年、サステナブルな社会の実現に向け、未来の担い手となる子ども達の理解を深めるため、様々な学校がSDGsを教育に取り入れています。今般、東海大学付属浦安高等学校のSDGsを学ぶプログラムの一環で、THMの取締役である檜山元一が、同校の2年生に対しホテル運営に関するビジネスの実態と、SDGsの取り組みについて講演を行いました。

本講演では、社会に出て働くことの意義やビジネスの仕組みから、ホテルビジネスの実態、企業として取り組むSDGsの内容、そしてそれに伴う課題や苦悩、または楽しさややりがいなどを取り上げました。講演と学生自身が考えるワークを通じて、SDGsの理解促進とともに、社会認識や職業観醸成の一助となることを目的としています。

なお、本講演の企画および実施においては、株式会社リクルート(所在地:東京都千代田区)が提供するサービスである「じゃらん」にご協力いただきました。



◇講演後のワークでは生徒たちのアイデアを募集。学生と企業の接点に。

当日は、登壇者である檜山の講演のほか、多角的な視点を取り入れるためSDGsの活動家の方、女性起業家の方をお迎えしました。生徒からの質疑応答のコーナーでは、モチベーションやレジリエンス、女性の働き方など多彩な質問があがり、会場は盛り上がりを見せました。

なお、講演後のワークとして、「ホテルで取り組むSDGs活動のアイデア」を募集しています。本ワークで出たアイデアのうち優秀なものはホテルでの実際の活動に採用する産学連携の一面もあり、学生と企業を結ぶ接点の一つとなります。高校生ならではの自由でフレッシュなアイデアが多数寄せられることを期待しています。



トーセイホテルCOCONEシリーズおよびトーセイホテル&セミナー幕張では、レインフォレスト・アライアンス認証※を取得したコーヒー豆の導入や、直営レストランにおける地産地消となる食材の使用、外国籍の方や女性の積極的な雇用、イベント開催等による地域活性化など、SDGsの複数の目標に資する取り組みを行っています。なお、トーセイホテル&セミナー幕張は、SDGsに関する具体的な目標や取り組みがある施設として、本年、千葉県「ちばSDGsパートナー」に登録されました。

トーセイグループは、今後も環境問題、社会的課題へのアプローチに努め、サステナブルな社会の実現に向けたESG経営を推進してまいります。

※レインフォレスト・アライアンス認証とは、その製品が持続可能性な3つの柱(社会・経済・環境)の強化につながる手法を用いて生産されたものであることを意味する認証です。